

津軽ダムの安全性を確認

～津軽ダムの試験湛水が終了～

津軽ダムは、ダムの本格的な運用を始める前に、平成28年2月から試験湛水を開始し、4月18日に洪水時最高水位、6月7日に試験湛水終了水位に到達しました。

試験湛水における観測データの整理・詳細なとりまとめを行い、ダム本体や基礎地盤、貯水池周辺地山等の安全性の検証をしてきましたが、9月7日、安全性に問題がないことが確認できましたので、試験湛水を終了しました。

※試験湛水終了水位：貯水池内の地山の安全性を確認するための水位

※試験湛水の経過

平成28年 2月13日 試験湛水開始
平成28年 4月 1日 平常時最高貯水位到達（標高204.9m）
平成28年 4月18日 洪水時最高水位到達（標高216.3m）
平成28年 5月 5日 平常時最高貯水位に降下
平成28年 6月 7日 試験湛水終了水位に降下（標高177.80m）
平成28年 9月 7日 試験湛水による安全性の確認が終了

〈発表記者会：弘前市記者会、専門記者会〉

[問い合わせ先]

国土交通省 東北地方整備局 津軽ダム工事事務所

〒036-1411 中津軽郡西目屋村田代字神田57

電話 0172-85-3005 FAX 0172-85-3008

技術副所長 加藤 孝 (内線204)

調査設計課長 遠藤 俊彦 (内線351)